

提出 順番	No. 6	令和 2 年 6 月 3 日 午前・ 午後 4 時 40 分受領
----------	----------	--

令和 2 年 6 月 3 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 小島 智恵



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
中国発の新型コロナウイルス対策と経済活動との両立などについて	<p>中国発の新型コロナウイルスは、今もなお世界中で感染拡大が続き収束する気配がなく、感染者数は600万人を超え、死者37万人を上回った。5月31日時点での北海道の累計感染者数は1091人、死亡者数86人、そのうち十勝管内では感染者3人のみにとどまっている。</p> <p>わが国では特措法に基づく緊急事態宣言が4月7日から7都府県に発令され、4月16日には全国に拡大し特定警戒都道府県として北海道も指定された。5月25日には全ての都道府県で解除されたが、長引く休業要請や外出自粛は様々な社会活動への影響があった。経済への影響も甚大で、町内においても、特に飲食店や宿泊業は大打撃を受け、さらに他の業種にまで及ぶ。帝国データバンクの調査によると、6月1日までにコロナの影響による企業倒産は全国で200社を突破し、これは中小企業にとどまらず大手企業も含まれている。また北海道労働局によると2月14日～5月22日に少なくとも道内97事業所で673人解雇された。派遣社員については集計していないため実態が見えない中、派遣切りが深刻化しているとの報道もあった。今後、コロナ禍における経済悪化により倒産、失業・うつ・自殺者の増加、犯罪増加など懸念され、適切な感染症対策をとりつつも、経済活動を両立させることが大事だと考える。北海道では、さらなる第3波、第4波へと感染拡大が警戒され、長期戦も予測されるが、今後に向けて以下伺う。</p> <p>①感染症対策と経済活動の両立について町の考えは。</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<p>②地方創生臨時交付金を充当した「頑張る事業者応援事業」、「飲食店・ホテル等緊急支援事業」、「感染症関連融資円滑化事業」の効果、町内業者の反応は。今後、町に交付される臨時交付金の交付見込み額と追加の経済対策は。</p> <p>③町内の倒産、廃業、失業者の状況は。 町が開設する求人情報の窓口強化、コロナ関連により失業された方などを町職員(会計年度任用職員)として雇用する考えは。</p> <p>④特別定額給付金の申請忘れを防ぐ体制は。</p> <p>⑤札幌南小学校などの児童数が多い学校では、分散登校日が少ないため学習の遅れなど心配の声が聞かれた。今後、備えオンライン授業導入のほか公共施設を活用する考えはないか。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。